



新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会長 佐藤 進	株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長 大川 哲也
奈良県	知事 山下 真	日本政策金融公庫奈良支店	支店長 三浦 博
全国中小企業団体中央会	会長 森 洋	奈良県信用保証協会	会長 松谷 幸和
近畿経済産業局	局長 信谷 和重		
奈良労働局	局長 橋口 忠		

トピックス・中央会・組合ニュース・お知らせ

- ・賃金アップで5万円給付～奈良県物価高騰克服プログラム～
- ・奈良県地場産品フェアを開催しました
- ・講習会を開催しました（働き方改革 / 事業継続リスク対応）
- ・交流プラザ県外研修を実施しました
- ・住民税特別徴収制度について
- ・事業承継推進講習会の開催案内
- ・産業雇用安定センターからのお知らせ
- ・中小企業の事業・財務の課題解決を支援 奈良県中小企業活性化協議会

調査報告

景況報告



■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <https://www.chuokai-nara.or.jp/>



◆表紙写真テーマ 寒ボタン（石光寺）

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 佐藤 進



令和6年の新春を迎えるにあたりまして謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業（以下「組合等」）をはじめ国・県・全国中央会並びに関係機関の皆様には、奈良県中央会に対し格別のご理解・ご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

我が国は、少子化と急速な高齢化など社会経済の構造的な課題に加えて、国際情勢の緊迫化、原油や電気を始めとするエネルギー・原材料価格の高騰や部品の調達難等により、引き続き厳しい経営環境にあります。

こうした中で、奈良県内においても中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）を取り巻く経営環境は、国内外からの旅行者の増加、消費の拡大など、明るい兆しも見えてきていますが、高止まりする原

油・原材料価格により厳しい状況が続いており、深刻な人手不足、事業承継・後継者問題、生産性の向上に向けた取組など様々な課題が山積し、多くの中小企業等にとっては厳しい状況が続いていると捉えています。

こうした認識のもと、奈良県中央会といたしましても、組合等を支援する専門機関として、引き続き、県内の中小企業等が直面する課題に対し、迅速・柔軟な対応を行ってまいります。

具体的には、国・県・全国中央会・関係機関との連携を強化し、組合活動に対する支援並びに中小企業等の組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金や事業承継活動支援など様々な事業・活動を積極的に実施してまいります。

令和6年は、干支では「甲辰（きのえたつ）」にあたる年です。「甲辰」は、成功につながるための努力が種子の内側でどんどん育っていくような年とされています。中小企業等の皆様におかれましては、厳しい経営

環境の中で努力を積み重ねることにより、大きな成果につなげていただければと存じます。

令和6年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、役員一同研鑽に努め、組合等に寄り添った「伴走型のきめ細かな指導・支援」を基本に据えて、より一層精進してまいります。

引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様の今後ますますのご発展並びにご健勝・ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



奈良県中小企業団体中央会

会長

副会長

特別顧問

専務理事

常任理事

理事

監事

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 佐藤 善徳 | 足高 忠進 | 谷奥 啓嗣 | 池木 武仁 | 出口 秀男 | 中西 宏人 | 吉村 幸之宏 | 巽村 教幸 | 服部 昌教 | 乾川 義昌 | 中川 昭弘 | 福本 一嗣 | 堀本 祥一 | 高松 和彦 | 大田 進彦 | 吉田 新豊 | 佐々木 宏 | 松本 淳 | 中藤 美巖 | 内藤 源美 | 増尾 欽朗 | 丸山 尚也 | 石野 秀也 | 野崎 利秀 | 小川 夫 | 中西 一行 | 矢野 禎 | 村野 益 | 西村 幸 | 岡西 洋 | 谷岡 幸 | 福岡 幸 | 今岡 幸 | 中岡 幸 | 谷岡 幸 | 福岡 幸 | 鈴木 幸 | 中岡 幸 | 外木 勝 | 同 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|

「令和六年新年ご挨拶」

奈良県 知事 山下 真



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会におかれましては、平素より中小企業組合の連携組織をはじめとする県内中小企業・小規模事業者の発展・活性化に取り組む団体として、本県産業の振興に多大なご貢献をいただいておりますことに敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

現在、県内の経済情勢は、奈良財務事務所が10月に発表した奈良県内経済情勢報告によると、総括判断として「持ち直している」となっております。一方で、先行きのリスク要因として「物価上昇、金融資本市場の変動等」が挙げられており、皆様におかれましては、原材料費及びエネルギー価格の高騰、人手不足等の供給面での制約など、依然厳しい状況にあるものと認識しております。

このような先行きが不透明な状況

を受け、県といたしましても、制度融資による資金繰り支援、県内産業の国内外への販路拡大及び研究開発支援の強化など、県内経済基盤の底上げを図るべく様々な施策により中小企業・小規模事業者の皆様を支援しています。

さらに、物価高騰を克服するための支援として、様々な分野について、昨年は、6月補正予算以降、9月、12月と切れ目なく補正予算を計上し、事業を実施しているところです。

また、豊かで活力ある奈良県を創るため、経済・産業分野においては、県内企業が有する課題・ニーズを直接職員が聴き取り、「新しい産業政策」の方向性について、昨年12月に公表いたしました。今後、「人材確保の抜本的強化」「用地確保と先進的なグリーン化」「生産性向上と新規事業への強力な支援」「行政対応の不満・ボトルネック解消」「新たな成長のフロンティア（海外展開）」「重点的な外国人材の呼び込み」「企業価値を次世代につなぐ事業承継」「スタートアップへの新たな支援」の8つの柱を核とした新しい取組を展開してまいります。

中小企業の各組合は、共同事業を

通じて、技術・情報・人材など、個々の企業では不足する経営資源の相互補完を図る素晴らしい仕組みであり、今こそ、その強みを発揮される時です。

本県といたしましても、地域経済の活性化及び発展を目指し、引き続き全力で取り組んでまいりますので、奈良県中小企業団体中央会及び中小企業・小規模事業者の皆様方におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、奈良県中小企業団体中央会の今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ感染症の5類への変更により社会経済活動が正常化し、円安を活かしたインバウンド等の需要が回復した一方で、豪雨・台風等の自然災害、深刻化する人材不足、原材料や労務費等の価格上昇とその転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に直面してきました。

こうした中で、昨年10月11日に宮城県仙台市で開催した第75回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参加し、

I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充

II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主要な要望事項が、令和5年度補正予算等による「デフレ脱却のための総合経済対策」に盛り込まれ、その早期かつ速やかな実行に期待するとともに、本会においても施策の広報と迅速な執行に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、資金繰り対策、経営改善・事業再生、デジタル化の推進や、リスクリング等の「人への投資」、ものづくり補助金、事業再構築補助金や省力化投資補助金による生産性向上、インボイス導入による事務負担増、物流の2024年問題、外国人技能実習制度の変更、スタートアップ育成、輸出拡大、大阪・関西万博などの最重要課題については、会員皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図っ

て参ります。

結びに、令和6年の甲辰の年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、成長を実感する1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和6年元旦



年頭所感

近畿経済産業局 局長 信谷和重



令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の関西経済は、不安定な国際情勢に伴う国際的な原材料やエネルギー価格の上昇、国内需要の回復による人手不足等があったものの、政府による国内投資を促進する政策展開もあり、企業に積極的な投資姿勢が見られるようになりました。また、新型コロナウイルスの5類感染症への移行やインバウンド需要の回復、関西に本拠地を置くプロ野球球団による59年ぶりの両リーグ優勝に伴う個人消費が増加したことにより、1年を通して緩やかに持ち直してきました。

一方、日本経済に目を向けると、低物価・低賃金・低成長に象徴されるデフレの悪循環から潮目が変わり、30年ぶりに新たな経済ステージに移行できる大きなチャンスを迎えています。構造的な賃上げや活発な設備投資により経済が好循環する新しいステージへと移行させていくため、政府は昨年11月に、賃上げの原資となる企業の稼ぐ力を強化する「供給力の強化」、物価高を乗り越

える「国民への還元」を車の両輪とする「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を策定し、その裏付けとなる令和5年度補正予算を編成しました。

これらの動向を踏まえ、近畿経済産業局では、以下の3つのキーワードのもと、昨年4月に設定した当局の重点分野に基づき、関西から日本の未来を創るというミッションの実現に向けて、職員一丸となって関西経済、ひいては日本経済の活性化に向けた様々な取組を行ってまいります。

1つ目は「新たなリーディング産業の育成・イノベーションの創出」です。

関西を取り巻く環境は、地政学的リスクの拡大、人手不足等の課題、デジタル化による産業構造の転換等、大きく変化しています。これらの変化に対応するためには良質な雇用を生み出し、国際的な競争力を持っている新たなリーディング産業の育成が不可欠です。カーボンニュートラルに関連した蓄電池産業、バイオ関連産業、水素関連産業の高いポテンシャルを活かし、これら産業を更に強化し、活性化させるべく、人材育成支援、異分野からの参入支援等を行ってまいります。

また、関西の持続的発展を実現するためには、新たな価値を生み、次の産業を創るイノベーションの創出が必要です。地域の産学官金連携に

よるイノベーションエコシステムを構築し、大学、大企業等と「J-startup KANSAI企業」に選定された有望スタートアップとの連携による新事業の創出等、関西発の新たな価値を生み出すイノベーションを加速してまいります。

2つ目は、「中堅・中小企業の『稼ぐ力』の強化」です。

我が国では、上述のような国内外での急激な社会経済構造の変化が起こっており、中堅・中小企業においてもこれらの変化を成長する好機と捉え、自己変革に挑戦することが必要です。関西に数多く存在する日本を代表する優れた中堅・中小企業の自己変革を後押しするため、中堅・中小企業の設備投資やDX、カーボンニュートラルへの取組支援や人材の有効活用等を通じた生産性の向上を促すとともに、より積極的な賃上げ支援や価格転嫁対策、資金繰り支援を行ってまいります。

3つ目は「万博の活用と海外需要を取り込んだ企業の成長促進」です。

2025年4月から開催される大阪・関西万博の開幕まで、残り500日を切りました。すでにパビリオンの建設や入場チケットの前売販売、関連イベントが始まっており、開催に向けた機運が盛り上がりつつあります。大阪・関西万博は、またとない経済躍進のチャンスです。

このチャンスを活かすため、会場内では日本のものづくり技術やア

メ等のコンテンツの素晴らしさを体験いただいたり、スタートアップ企業の魅力や価値を感じていただく企画の検討を進めるとともに、会場外でも地域の産業、歴史文化、食などの魅力を国内外に広く発信し、関西各地への誘客を促進する取組を地域とともに行ってまいります。

なお、関西では、ものづくり中小企業が地域で一丸となって、来訪者に生産現場を見て体験してもらうオープンファクトリーの動きが盛んになっています。また、企業や産地組合、自治体が一体となって地域資源のブランド化を目指す取組も各地で次々に行われています。こうした各地の取組を繋ぎ、地域一体のプロジェクトとして支援することで相乗効果を図り、関西全体としての魅力を高めてまいります。

以上の3つのキーワードを柱に、関西が日本の発展を牽引し、世界をリードしていくために、当局職員は一丸となって取り組んでまいります。

結びに、経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

令和6年 新年のご挨拶

厚生労働省 奈良労働局 局長 橋口 忠



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、奈良労働局の行政運営に格別の御理解・御協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

奈良労働局は、本年も奈良県における総合労働行政機関としてしっかりと機能を果たし、皆様が安心して働ける環境を整えていくため、職員一丸となって努力してまいります。引き続きの御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、将来的にも労働力不足が懸念される中、持続的な社会経済活動を支えるのは地域の発展を担う「ひと」が不可欠なことから、「ひとが育つ奈良」を重点施策に掲げ、「ひとへの投資」及び「育児をしながら働きやすい奈良」の実現のため関連施策を大きな柱としてまいりました。

した。

「ひとへの投資」として、地域ニーズに応じた人材育成の取組支援、多様な人材の活躍推進、最低賃金・賃金の引上げに向けた生産性向上等、また、「育児をしながら働きやすい奈良」として、男性の育児休業取得等の促進、働きやすい勤務環境の実現の支援、ハローワークによる就労支援等に取り組んでまいりました。

さらに、安全で健康に働ける環境の整備、職業紹介業務の充実・強化、人手不足分野への支援等にも重点的に取り組んでまいりました。

本年も引き続き、ハローワークにおける人材確保のための求人者への支援、本年4月からの障害者雇用率の引上げ等への対応、長時間労働の抑制、特に、本年4月から時間外労働の上限規制が適用されることとなる医師、自動車運転者、建設業への労働時間短縮等に向けた支援、最低賃金・賃金の引上げに向けた生産性向上等に取り組む企業への助成金等各種支援策の情報発信、女性の活躍推進、男女とも育児と仕事を両立しやすい環境の整備、同一労働同一賃金の徹底など雇用形態に関わらない公正な待遇の確保等に取り組んでまいりました。

います。

奈良労働局は、奈良県、各自治体や労使団体等の皆様と連携しながら、雇用情勢や労働環境の変化に即応した労働行政を展開し、皆様の期待に応えられるよう、地域に貢献し信頼される行政機関であるよう取り組んでまいります。

結びに、本年が奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様方にとって輝かしい繁栄の年でありますよう、心から祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 大川 哲也



新年あけましておめでとうございます。令和6年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動が正常化に向かう一方で、原材料価格の高騰や人手不足感の高まり等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

私も商工中金においては、昨年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、2年以内に政府保有株式の全部が処分され、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになりました。

そして、法改正を機に企業理念（パーパス）である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を皆さまとお約束として定款にも規定しました。

社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、商工中金法改正の趣旨を踏まえ、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ策定した中期経営計画に基づき、これまでに以上に様々なニーズにお応えできるようサービス、機能を強化してまいります。

具体的には、主要戦略として「サービスのソフト」「差別化分野の確立」「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

「中小企業による、中小企業のた

めの金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 三浦 博



新年あけましておめでとうござい
ます。

令和六年の年頭にあたり、謹んで
新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、5月に新型コ
ロナウイルス感染症が5類感染症と
なり、コロナ禍からの社会経済活動
の正常化が進みつつある一方で、世
界的なエネルギー価格の高騰に起因
した物価高など、経済を取り巻く環
境は厳しさが増したように感じられ
た一年であったかと存じます。

日本政策金融公庫では、長引くコ
ロナ禍で影響を受けられた中小企
業・小規模事業者の皆さまへの支援
として、新型コロナウイルス感染症
特別貸付をはじめとした各種特別融
資制度を活用し、資金繰り支援に取
り組んでおります。

また、事業の見直しや改善に取り
組まれる中小企業・小規模事業者の
皆さまへ、LINE公式アカウント
や特設サイト「日本公庫 事業者S

upport Plus」による経
営事例や支援施策の情報発信、各支
援機関と連携したセミナーや相談会
の開催等を通じて、経営面での支
援にも取り組んでおります。

新しい年は、コロナ禍で変化した
消費者ニーズの把握や物価の上昇な
ど見通しが立てづらい中でのスタ
トとなります。

先行きを見通しづらい中ではあり
ますが、中小企業・小規模事業者の
皆さまにとりまして、こうした環境
変化に対応してゆくことは、今後ま
すます重要になるものと思われま
す。

環境の変化への対応が、新たなビ
ジネスチャンスにつながり、奈良県
経済を支えるとともに活力の源泉で
ある中小企業・小規模事業者の皆
まにとりまして、実り多い年となる
ことを祈念しております。

日本政策金融公庫は今後も、奈良
県中小企業団体中央会をはじめとす
る地域の皆さまと連携・協力させて
いただきながら、「政策」と事業者・
地域を「繋ぎ」、「支える」政策金融
機関として、国の中小企業・小規模
事業者政策に基づいて、創業・事業
承継・海外展開など成長戦略分野に
おけるご支援に、きめ細やかに取り

組むとともに、いかなる状況下にお
いても着実にセーフティネット機能
を発揮することで、奈良県経済ひい
ては日本経済の一層の成長と発展に
貢献できるよう微力を尽くしてまい
りますので、引き続きご支援ご協力
を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が奈良
県中小企業団体中央会さま並びに会
員の皆さま方にとりまして実り多い
素晴らしい年になりますよう、心か
らお祈り申しあげ、新年のご挨拶と
させていただきます。



年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 松谷幸和



新年あけましておめでとうござい
ます。

令和6年の新春を迎え謹んでお慶
び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素よ
り当協会の業務に格別のご支援とご
高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年に発生した新型コロナ
ウイルス感染症については、瞬く間
に全世界に拡散され特に観光・飲
食・サービス業をはじめとして多く
の業種に多大なる影響を与えること
となりました。その新型コロナウイルス
について、昨年5月に感染症
の分類が変更されたことにより、日
本経済も回復に向けて動き出すこと
になりました。

約4年の間、コロナウイルスと共
存してきた中で、私たちの日常生活
や企業の経営活動は大きく変化し、
「新しい働き方」としてリモートワー

クの導入を進めた企業も多いと思
います。このようなインターネットや
ITを活用した効率化の流れは今後
もますます進んでいくものと思われ
ます。

その一方で、県内の中小企業・小
規模事業者を取りまく経営環境は、
経営者の高齢化による休廃業の増加
や人手不足の深刻化などの不安材料
を抱えております。加えて、ロシア
軍によるウクライナへの軍事侵攻の
長期化やイスラエル軍によるガザ地
区への攻撃などの不安定な世界情勢、
また円安進行による輸入価格の高騰
などの懸念材料も多く抱えておりま
す。

そのような中、奈良県信用保証協
会では様々な局面で必要とされる多
様な資金需要に対し迅速に応えるこ
とも、収益力向上、事業承継など
経営支援メニューを用意し、経営課
題解決の支援を積極的に行っており
ます。

地域に根差し、地域経済の発展に
寄与すべく努めてまいりますので今
後とも一層のご支援を賜りますよう
お願い申し上げます。

令和6年（2024年）の干支は

「甲辰（きのえたつ）」です。「甲」
は生命や物事の始まり、「辰」は活気
にあふれる様子を表すと言われてい
ます。「甲」と「辰」の合わさる「甲
辰」である2024年はこれからの
成長をさらに形作っていく年とい
う意味になるそうです。

また、私も奈良県信用保証協会
にとっても本年12月に設立75周年を
迎えることとなります。この間、多
くの関係機関、関係者の方々のご支
援・ご協力をいただきました。常に
初心を忘れずに、これからも県内中
小企業、小規模事業者の皆様とも
に、より一層の成長を目指していけ
るよう邁進してまいりたいと思いま
す。

最後になりましたが、奈良県中小
企業団体中央会並びに会員の皆様
にとって輝かしい年となりますことを
祈念致しまして年頭のご挨拶とさせ
ていただきます。

調査報告



▶増加・上昇・好転



▶減少・悪化・低下



▶不変

県内景況情報

10月(情報連絡員より)

前年同月比

Table with 10 columns (Sales, Inventory, Sales Price, etc.) and 15 rows (Manufacturing, Non-manufacturing, etc.).

【食料品】素 麺・イベント等が再開され、観光土産においても回復しているように思われる。しかし、組合員は燃料費等の高騰に加え、最低賃金の引き上げにより利益の確保が難しい状況である。
【繊維工業】繊維連合会・百貨店のコートを除く衣料品の売上は、好調で前年実績を上回る店舗が多かったが、専門店では冬物が想定通りに売れず、前年実績を下回った店舗が目立った。業界の景況としては足踏み状態が継続しているように見受けられる。
【木材・木製品】木材 材：冬場に向けて木材の旬を迎え、原木出材量も増加傾向にある。
【化学・ゴム】プラスチック・材料・資材や人件費の高騰による製品価格の値上げ交渉については、一定の理解が得られ受け入れられてきた。しかし、引合いはあるものの依然と受注量の減少が続いており、売上高の減少と収益悪化に歯止めがからぬ材料費の値上げが予想されているため、早急な円安対策を望む声が多い。
【窯業・土石製品】生コン：10月の出荷量は前年比12%増。
【一般機器】機械：依然として、原材料費の高止まりに加え、輸送費、電気・エネルギー代の高騰に加え、人件費の高騰、人手不足などにより、厳しい経営を強いられている。仕事の引き合い、受注は、やや良好であるが、諸経費の高騰が収益を圧迫している。
【その他】毛皮革：加工については、単価に変動はなく今シーズンの注文が入っている。鹿皮は、なめしの依頼が増えてきており、積極的に受注していきたい。10月は組合として展示会に出展し、認知度の向上とPRに取り組み、多くの商談ができたので、販路を拡大していければと期待している。
【卸売業】青 果：野菜価格の乱高下が非常に激しかった。全荷受含めた月平均の単価は105〜110%と伸びたが、重量は80〜85%に止まった。大手量販店への価格提案も他社との競争が激化し、利益確保が難しく薄利多売であった。
水産物：水産物の取扱高は前年度並みであるが、物価等の高騰の影響を受け、仕入価格などの経費が上がり、引き続き経営面で厳しい状況が継続している。水産販売取引は対前年対比で
【小売業】鮮魚104.4%、冷凍101.8%で塩干を含めると全取引金額で101.8%となるが、コロナ前の令和元年同月と比較すると92.3%である。
資源回収：鉄スクラップは入荷が少なく、価格は変動していない。古紙についても入荷が少なく、価格変動なし。
【小売業】石 油：10月期のガソリン販売量は、前年同月比微減にとどまっている。しかし、県外のプライベートブランドサービスステーションや商社系、非系列SSなどの安値業者が、短い期間で値段を乱高下させるため消費者からの信頼を損なう恐れがある。適正マージンを得ることができず価格帯を安定して維持したい。
【家 電】10月になっても暑い日が続く、暖房器具の売れ行きは良くなった。しかし、コロナの規制緩和でメーカーが合同展示会を開催したり、各店舗で売り出しをするなどの動きが目立った。
【配置業】仕入価格の上昇幅が大きく収益が下落している。販売側も製造メーカーへの負担軽減を依頼している。
【スポーツ用品】暑い日が続くので、クラブ活動で揃えたいウインドブレーカーもこの時期としては注文が少なく、更に、材料の高騰、運賃の値上げ等でメーカーの販売価格が上昇しているため、個人名の刺繍を控えたり、購入を見送るケースも増えている。学校の備品や個人購入が減っており、業況はまだまだ厳しい状況にある。
【プロパン】サウジアラビアによる原油減産で、原油価格が高騰しLPガスの価格も値上がりしている。アメリカにはLPガス在庫が潤沢にあり値下がり要因があるが、需要期に入るため価格は高止まりしそう。
【商店街】奈良市：気候がよくなり、平日の観光客も程よく来訪している。再び欧米系のインパウンドが増えているように見受けられる。
橿原市：過ごみしやすい季節になったので、人の流れが多くみられるようになった。商店街近隣のホテル利用者や旅行、買い物でバスを利用される人も多く、飲食店を中心に日中は活発になっている。しかし、色んな物の価格が上昇するなか販売価格も上げざる得ない状況になってきた。
【サービス業】車整備：資材や固定費の高騰が続いていたが、少しずつ落ち着いてきている。
【写 真】真：学校では運動会月間でしたが、季節

ハズレの暑さやコロナ・インフルエンザの潜在で、時間の短縮や時間帯の調整等での開催となった。気温の高い日が続いていたので写真撮影は苦労した。
旅館・ホテル：中国本土からの宿泊客は増加しているが、インパウンドは戻ってきている。売上は増加しているが、人件費、仕入れ価格、光熱費の上昇が経営を圧迫している。また、来年からコロナ禍での借入金の返済が始まるので、経営に不安を覚える。売上は前年比130%。
【建設業】建築：業界の高齢化、若手人材不足の状況は今後も厳しい状況が続くものと予想される。加えて、令和6年4月から施行される「働き方改革関連法」の波が、いよいよ建設業にも適用される。しかし、各事業所での取り組みは一向に進んでいないのが現状で、根本的な人手不足の解消と若手の人材確保に繋がるという期待感には非常に薄いとの声が多数ある。一方、資材費の高騰は、開始されたインボイス制度とも相まって、外注業者からの請求は価格転嫁も含め更に上昇傾向にある。
【鉄 構】見積りも案件・仕事量は確保出来ているが、工事単価はあまり上がっていない状況。各方面での人材不足、また、人材確保が大きな課題となっており、魅力ある職場環境づくりに注力したい。
【運輸業】軽貨物運送：チャーター便は、長距離配送も前年の1.7倍と好調な動きで、受注件数・売上とも前年比120%程度の予測。引越し便は、単身者の引越しが増加して、受注件数・売上とも前年の2倍以上の動きとなる。
貨物運送：燃料に対する補助金が投入されるが、一時的な高止まりで苦しむ経営が続いている。
【その他】賃 屋：為替相場が1ドル150円を超える円安になってきて、依然として高級時計やブランドバッグは海外からの需要が続いている。金価格は1万円/1gを超える高値を維持しており、在庫の価格が上昇している。ダイヤモンドは、人工ダイヤモンドが高まってきており、天然ダイヤモンドの相場が大幅に下落傾向にある。

調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☂️▶減少・悪化・低下 ☁️▶不変

県内景況情報

11月 (情報連絡員より)

前年同月比

Table with 10 columns (Sales, Inventory, Sales Price, etc.) and 10 rows (Food, Textiles, Wood, Publishing, Chemicals, etc.).

【食料品】 素 麵…小麦粉の販売価格が引き下げられたが、物価高の影響から収益の改善とまではいかない。人手不足が深刻で増産できない状況でなく、依然として厳しい状況が続いている。
【化学・ゴム】 プラスチック…材料資材、エネルギーコストや人件費の高騰による製品価格の値上げ交渉については、一定の理解が得られ、受け入れが徐々に進んでいる。しかし、物価高や円安による購買意欲の低下が長引いていることから、依然として受注量の低迷状態が続き、マイナス成長の状況である。
【一般機器】 機械…原材料費の高止まりに加えて、輸送費、電気・エネルギー価格の上昇、人件費の高騰、人手不足などにより厳しい経営を強いられている。仕事の引き合い・受注が低調に推移している企業や原材料の高騰等を反映して、取引先がある企業等もあり、収益を圧迫しており、厳しさが増している企業も出てきている。
【卸売業】 果…例年より気温の高い日が続くとともに、変化も激しく相場は乱高下した。10月より相場は下落したものの、昨年度比較では、野菜、果物の単価は120%を超えており、夏以降は相場高が続いている。
【小売業】 石油…県下の石油製品市場は、11月期石油の動きが止まり、改善に向けて価格転嫁の動きが出始める。しかし、販売数量は伸びていない。
【建設業】 鉄…構…小規模の工事物件が少なく工程の調整に苦労している。また、先の工事物件を早めに着手したいが、工事の図面が決まらない。2024年問題を控え、仕事量と価格面のバランスが課題となる。

【卸売業】 果…例年より気温の高い日が続くとともに、変化も激しく相場は乱高下した。10月より相場は下落したものの、昨年度比較では、野菜、果物の単価は120%を超えており、夏以降は相場高が続いている。
【小売業】 石油…県下の石油製品市場は、11月期石油の動きが止まり、改善に向けて価格転嫁の動きが出始める。しかし、販売数量は伸びていない。
【建設業】 鉄…構…小規模の工事物件が少なく工程の調整に苦労している。また、先の工事物件を早めに着手したいが、工事の図面が決まらない。2024年問題を控え、仕事量と価格面のバランスが課題となる。
【運輸業】 軽貨物運送…チャーター便は、製造業、建設業関連の動きが比較的好調であり、売上・受注件数とも前年比110%程度の予測売上・受注件数とも前年比110%程度の予測で、前月に続いて2ヶ月連続での前年超えとなった。引越し便は、単身者の引越しが増加し、受注件数・売上とも前年の2倍以上の動きであった。
【その他】 質…屋…年末商戦の商材確保に向けて、中古ブランド品や高級時計、ジュエリーの動きが活発化している。為替相場は依然と円安傾向にあり、高級時計やブランドバッグは海外からの需要が続いている。

賃金アップで5万円給付

～奈良県物価高騰克服プログラム～

奈良県では賃上げに取り組む中小企業等を支援します！

対象

県内事業者の皆さまへの支援として、令和5年9月1日から令和6年2月29日までの間に、正規・非正規雇用労働者の賃金を1.7%以上引き上げる事業者に対して、従業員1人あたり5万円の給付金を支給し、県内事業者の賃上げを促進し、県民の所得向上を図ります。

- ① 令和5年9月1日から令和6年2月29日の間に
- ② 正規・非正規雇用労働者の賃金を
- ③ 1.7%以上引き上げた事業所



賃上げを行った従業員1人あたり

5万円を給付

給付対象者

- ・ 中小企業基本法第2条第1項に掲げる県内に事業所を有する中小企業
- ・ 一般社団法人等

賃上げ対象従業員

- ・ 県内事業所に勤務する正規及び非正規雇用労働者
ただし、非正規雇用労働者は、週所定労働時間20時間以上であること。

賃上げ時期及び賃上げ率

- ・ 令和5年9月1日から令和6年2月29日の間に、賃上げ対象従業員の賃金のうち、直近の支給額もしくは奈良県の令和5年度最低賃金のいずれか高い方の賃金を、1.7%以上引き上げること。

支給上限人数

- ・ 中小企業基本法第2条第1項に掲げる中小企業者の常用使用する従業員数
- ・ 一般社団法人等については、常用使用する従業員300人
- ・ 奈良県全体で20,000人を上限とし、上限に達し次第終了となります。

申請受付期間

令和5年11月1日から令和6年3月15日まで

※詳細は奈良県ホームページをご確認ください。



トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

「奈良県地場産品フェア」
を開催しました！
(奈良県中小企業団体中央会)

去る11月26日(日)、奈良県庁舎主棟前回廊(奈良市登大路町30)において、奈良県の地場産品に対する関心を高めることを目的とした「奈良県地場産品フェア」を開催しました。

本フェアでは、奈良県の地場産品



製造に関わる奈良県プラスチック成型協同組合、奈良県繊維工業協同組合連合会、奈良県履物協同組合連合会、奈良県毛皮革協同組合連合会の4団体が展示及び即売会を実施し、来場者に奈良県の地場産品を広く認知いただくことに繋がりました。今年度は奈良技能フェスティバル(主催：奈良技能フェスティバル実行委員会)への出展となり、天候にも恵まれ大変多くの来場者に足を運んでいただきました。

制度改正等の課題解決環境
整備事業

働き方改革セミナー・事業
継続リスク対応セミナーを
開催しました
(奈良県中小企業団体中央会)

奈良県内の会員組合や組合員企業を対象に、制度改正等によって生じる課題等に対して講習会を開催することにより、適正な事業活動ができる環境を整備することを目的に以下のセミナーを開催しました。

①働き方改革セミナー(12月4日(月)・・・ホテル日航奈良(ハイブリッド開催))

本セミナーでは、「働き方改革、中小企業の好事例と働きやすい職場作り」人材確保につながる職場環境とは」をテーマに働き方改革セミナーを開催しました。本会では令和2年度より働き方改革への対応を重点活動方

針の1つに掲げ、組合・組合員の働き方改革の促進に取り組みしており、本セミナーでは北場好美社会保険労務士により、働き方改革の現状及び背景や新しい時代の働き方について、中小企業が実際に取り組まれている事例とともに情報提供を行いました。

②事業継続リスク対応セミナー(12月14日(水)・・・ホテル日航奈良(ハイブリッド開催))

本セミナーでは、いなりコーポレーション株式会社 代表取締役稲荷誠氏及び中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー 松田茂氏を講師に招き、有事の際に組合として組合員のために事業継続方法を考えるうえで必要なことを検討するために実施した「アンケート調査」や「ヒアリング調査」による調査結果の報告及び、BCPの入り口となる「事業継続力強化計画」の取組方法について講義いただきました。

調査結果については奈良県中央会HPに掲載しておりますので、組合におけるBCP策定の参考としてご利用ください。



奈良県中小企業組合事務局
交流プラザ
県外研修の実施及び
年末交流会を開催しました

去る12月18日(月) 交流プラザ県外研修において、京都府旅行業協同組合に訪問し、森野茂理事長にご講演いただきました。

本交流プラザは、中小企業組合に勤務する専従役員で組織する団体で、会員相互の親睦と資質向上を図り、組合の活性化・事務局の強化に役立つ研修等を行っています。

今回の県外研修では、京都府旅行業協同組合が運営する「じも旅京都」プランを活用し、実際に南禅寺や岡崎神社等を巡るプランを体験しました。なお「じも旅京都」は、組合員、事務局を中心に専門家や行政機関、飲食店等のステークホルダーで構成

組合ニュース・お知らせ



される協議会を編成し考案されています。森野茂理事長からは、P D C A サイクルに基づいた取組として、その運営方法や広報活動について情報提供をいただきました。また年末交流会も同時開催し、組合事務局職員間の交流を深めることができました。

奈良県及び県内すべての市町村からのお知らせです。

事業者の皆様へ 特別徴収実施のご案内

奈良県全体として、平成25年度から個人住民税の特別徴収義務の履行を徹底しています。

個人住民税は特別徴収で納めましょう。

- 個人住民税の特別徴収とは、給与支払者が、所得税の源泉徴収と同様に、毎月、従業員（正規雇用だけでなく、臨時職員、アルバイト等の非正規雇用も含む。）に支払う給与から個人住民税を引き落とし、市町村に納入いただく制度です。
- 地方税法第321条の3、第321条の4等及び各市町村の税条例の定めにより、給与を支払う事業者は、原則として、すべて特別徴収義務者として個人住民税を特別徴収していただく義務があります。

個人住民税の特別徴収の手続き

- ① 従業員の住所地の市町村に毎年1月31日までに「給与支払報告書」を提出してください。
(②市町村役場にて税額の計算を行い、③5月31日までに特別徴収税額決定通知書を送付します。)
- ④ 6月以降、税額決定通知書に記載の税額を給与から徴収してください。
- ⑤ 従業員の給与から徴収した住民税を、翌月10日までに各従業員の住所地の市町村へ、市町村毎の合算額を納入してください。
従業員が常時10名未満の事業者は、申請により年2回の納期とすることができます。

市町村役場	事業者	給与所得者
② 税額の計算	① 給与支払報告書の提出 (1月31日まで)	③ 特別徴収税額の通知 (5月31日まで)
	⑤ 税額の納入 (翌月10日まで)	④ 給与の支払いの際、 税額を徴収 (6月から翌年の5月まで 毎月の給料支給日)

詳しくは、従業員の住所地の各市町村税務担当課までお問い合わせください。

組合事業承継推進講習会のご案内

1. 開催日時：令和6年1月31日（水）14：00～16：00
2. 開催形式：ハイブリッド開催（リアル+オンライン）
※リアル参加の場合、会場はTHE KASHIHARA「高市」となります。
3. テーマ：「後継者で行う事業承継の前準備～自社の魅力の磨き上げ～」
4. 講師：中小企業診断士 岸 克行 氏
※講習会の詳細は奈良県中央会までお問い合わせください

お知らせ

働く
と
雇用
を
サポート

全国ネットで出向・再就職を支援します

6
の
取り組み

あなたのこと、企業のこと、
わかっているからご紹介します。

- 1 離職する従業員の方の再就職をサポート
- 2 人材を確保したい企業をサポート
- 3 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- 4 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- 5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- 6 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート(有料)



マンガ
再就職支援



マンガ
キャリア人材バンク

費用は
無料



公益財団法人 産業雇用安定センター 奈良事務所

〒630-8115 奈良市大宮町 1-1-15 ニッセイ奈良駅前ビル 4 階

TEL 0742-24-2015 FAX 0742-24-2017

中小企業の 事業・財務の 課題解決を支援



中小企業活性化協議会とは？

中小企業の活性化を支援する「公的機関」として
47都道府県に設置されており、全国の商工会議所等が運営しています。
中小企業活性化協議会が地域のハブとなり、
金融機関、民間専門家、各種支援機関と連携し、
「地域全体での収益力改善、経営改善、事業再生、再チャレンジの最大化」を追求します。

収益性のある事業を有しているが、
財務上の問題を抱えている中小企業者の再生を支援するため、
2003年に中小企業再生支援協議会が創設され、
長期にわたり中小企業者を支援してきましたが、
2022年3月4日に「中小企業活性化パッケージ」が公表され、
中小企業再生支援協議会は、経営改善支援センターと統合し、
「中小企業活性化協議会」が設置されました。



奈良県中小企業活性化協議会

お問い合わせ

〒630-8586 奈良市登大路町36番地の2 奈良商工会議所1階
Tel. 0742-26-6251

謹賀新年

赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

代表理事 佐々木 宏
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1
TEL 0743-59-1313・FAX 0743-56-1976
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp



外国人技能実習監理団体

A-PLUS事業協同組合

Anytime, Anywhere, For Everyone.

奈良県磯城郡田原本町宮古169-1
0744-34-5567

一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会長 吉井 真人

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号
奈良県生衛会館内
TEL 0742-33-3140
FAX 0742-33-0768

協同組合エヌエス

代表理事 野村 佳照

〒635-0824 奈良県北葛城郡広陵町疋相97-1
TEL 0745-55-1326
FAX 0745-55-5133

火災共済

自動車事故費用共済
傷害総合保障共済
休業対応応援共済

 奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38-1 (奈良県中小企業会館内)
TEL 0742-24-0082
FAX 0742-22-0336

奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 高松 進

〒639-2226 奈良県御所市御所町605の10
TEL 0745-62-2101
FAX 0745-62-8687

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号
奈良県産業会館2階
TEL 0745-22-9081
FAX 0745-51-2400
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

奈良県建築協同組合

理事長 中 和 貴

〒634-0811 橿原市小網町9-8 (全奈良県建築会館内)
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

謹賀新年

奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松 本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10
TEL 0743-62-5123
FAX 0743-62-5051

奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 乾 昌 義

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F
TEL 0742-30-5227
FAX 0742-30-5229

奈良県自動車整備商工組合

理事長 中 川 益 行

〒639-1037 大和郡山市額田部北町977-6
TEL 0743-59-5005
FAX 0743-57-6077

奈良県醤油工業協同組合

理事長 大 方 豊
組合員一同

〒636-0124 奈良県生駒郡斑鳩町五百井1-3-10
TEL 0745-75-2887
FAX 0745-64-2061

奈良県製薬協同組合

理事長 佐 藤 進

〒639-2226 奈良県御所市605-10
TEL 0745-62-3754
FAX 0745-63-0838

奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 増 尾 朗

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10
奈良県自由民主党会館3階D室
TEL 0742-26-1800
FAX 0742-27-4611

奈良県総合卸商業団地協同組合

代表理事 日 浦 清

〒630-8445 奈良市池田町178番地の2
TEL 0742-62-0222
FAX 0742-62-7452

奈良県造園業協同組合

理事長 坂 本 祥 之

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地
TEL 0744-33-2703
FAX 0744-32-4710

謹賀新年

田原本燃料協同組合

理事長 米田 一郎

〒636-0336 奈良県磯城郡田原本町107
TEL 0744-32-2450
FAX 0744-32-2333

奈良県鉄構建設業協同組合

代表理事 内藤 源美

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地
TEL 0744-25-7519
FAX 0744-25-7493

奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一

〒630-8124 奈良市三条松町29番地3号
TEL 0742-33-4340
FAX 0742-34-8651

奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富美男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地
(奈良事務機別館203号室)
TEL 0742-62-7171
FAX 0742-62-7220

奈良県内地材製材協同組合

理事長 坂口 勝美

〒632-0063 奈良県天理市西長柄町676
TEL 0743-67-0128
FAX 0743-67-2501

奈良県生コンクリート工業組合

理事長 磯田 龍治

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1
TEL 0744-49-2285
FAX 0744-49-2286

奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 池木 啓仁

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6
TEL 0745-69-6125
FAX 0745-69-5711

奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 小西 幸夫

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6
TEL 0744-42-6068
FAX 0744-45-3822

謹賀新年

村本建設協力業者協同組合

代表理事 玉置昌孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1
〈事務局〉大阪市天王寺区上汐4丁目5-26
TEL 06-6772-8356
FAX 06-6772-8357
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

奈良県電器商業組合

奈良県 ラジオ 電 器 商工業協同組合

理事長 巽 幸雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1
TEL 0743-64-0831
FAX 0743-64-3267

東向北商店街振興組合

理事長 野崎尚利

〒630-8214 奈良県奈良市東向北町25
TEL 0742-23-1343
FAX 0742-27-3760

北和木材協同組合

理事長 田村 喬

〒639-1112 大和郡山市白土町78番地の1
TEL 0743-56-2881
FAX 0743-56-2362

奈良県保護具協同組合

代表理事 阪本哲也

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1
TEL 0745-56-5777
TEL 0745-56-5778

一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会長 渡辺 淳

〒630-8217 奈良市橋本町3-1
きらっ都奈良302号
TEL 0742-20-6688
FAX 0742-20-6788

パソコンスクール 人材紹介 人材派遣 OALーム ビギン桜井

代表 浅田 錦治

〒633-0091 奈良県桜井市桜井241番地の1
TEL 0744-42-0300
FAX 0744-46-5131

税理士事務所 SASGA

公認会計士 隅田 高司
税理士

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6
パリエド21ビル1階
TEL 0744-24-4470 (代)
FAX 0744-25-4480

順不同

謹賀新年

株式会社戸田精機

代表取締役 戸田 征秀

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2
TEL 0743-79-0927
FAX 0743-79-0991

株式会社食遊館

代表取締役 福井 一成

〒632-0097 奈良県天理市中町457番地2
TEL 0743-68-3155
FAX 0743-68-3156

大和化学工業株式会社

代表取締役社長 東田 誠次

〒635-0814 奈良県北葛城郡広陵町南郷986-1
TEL 0745-54-5121
FAX 0745-54-5539

株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 平井 克典

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町7番37号
TEL 0745-23-1076
FAX 0745-23-1549

マーケティングリサーチ&プランニング

株式会社 ティーエス

市場調査 計画策定 事業開発



〒541-0054 大阪市中央区南本町4丁目5番7号
東亜ビル8F
TEL:06-4963-2831(代) FAX:06-4963-2830
URL:<http://ts-mr.co.jp/>



BLUE ORCHID CONSULTING CO.,LTD.

代表取締役 渡辺 淳

株式会社 ブルーオーキッドコンサルティング

〒630-8253 奈良市内侍原町6番地の1 奈良県林業会館24号室
TEL.0742・81・8120 FAX.0742・81・8130
URL. <http://www.blueorchid.co.jp>

OA 機器の総合商社

サイバーセキュリティ デジタル化
クラウドサービス テレワーク等



本 社
〒635-0001 大和高田市大字松塚 755 番地 1 TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300
奈良支店
〒630-8141 奈良市南京終町 3 丁目 1528-6 奈良OAビル 3F TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804
三重西形支店
〒518-0627 三重県名張市栲根が丘 7 番町 3 街区 41 番 TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

<https://naraoa.co.jp/>

西村博史会計事務所

税理士 西村 博史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1
末廣ビル5階
TEL 0742-20-1080
FAX 0742-20-1088

謹賀新年



ホテル日航奈良

総支配人 小野 丘

〒630-8122 奈良市三条本町8-1
TEL 0742-35-8831
FAX 0742-35-6868
www.nikkonara.jp



奈良県神農商業協同組合

理事長 杉田 信雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5
TEL & FAX 0744-29-3988



奈良県葬祭業協同組合

理事長 鈴木 勝士

副理事長 吉村 幸高 副理事長 山中 弘行 専務理事 野村 先作

奈良県大和高田市三和町5-37 ☎0745(22)8755 ☎0745(53)2431

奈良県中小企業青年中央会

会長 今西 幸造

〒630-8213 奈良市登大路町38番地の1
TEL 0742-22-3200 FAX 0742-26-0125

謹賀新年

一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会長 川口正志
理事長 竹中洋幸

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1 (きれんセンター1F)
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

奈良県中小企業連合会

会長 川口正志

橿原事務所 〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)
TEL 0744-23-7346 FAX 0744-29-2851
御所事務所 〒639-2244 御所市柏原273 TEL 0745-62-0123 FAX 0745-62-5511
奈良事務所 〒630-8113 奈良市法蓮町432-1 TEL 0742-34-7007 FAX 0742-33-8154

税理士法人やまと税務会計

代表社員 税理士 藤原靖雄

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 奈良県センイ会館2階8号室
TEL 0745-52-7810 FAX 0745-52-7822

鍛冶屋の伝統を継承する鍛造技術

東邦工機株式会社

世界で愛用される HIT の工具

ヒット商事株式会社

代表取締役社長 川上 喜八郎

〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町 2500 番地
東邦工機株式会社 TEL 0743-52-4172 FAX 0743-55-0389
ヒット商事株式会社 TEL 0743-51-2555 FAX 0743-51-2558

謹賀新年

奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 中川 義嗣

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階
TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合	理事長	堀田和彦
奈良県ニット協同組合	理事長	中川義嗣
奈良県織物工業協同組合	理事長	丸山欽也
奈良県布帛製品工業協同組合	理事長	稲田昌久
奈良県染色工業協同組合	理事長	米田育弘

住む人の心にしみる木の香り

桜井木材協同組合

理事長 菅生 康清
〒633-0062 奈良県桜井市栗殿350
TEL(0744)**42-3535**
FAX(0744)**43-2552**
<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

ウッドメッセ奈良原木市売部

〒633-0048 奈良県桜井市生田713-1
TEL(0744)**46-9539**
FAX(0744)**46-9571**

桜井木材市場(株)

〒633-0048 奈良県桜井市生田713-1
TEL(0744)**42-3235**
FAX(0744)**45-5971**

木材振興センター

あるぼ〜る

◎イベントホール レンタルスペース
〒633-0062 奈良県桜井市栗殿355
TEL(0744)**45-3955**
FAX(0744)**45-4741**

謹賀新年

謹賀新年

旧年中のご厚情に心よりお礼申し上げます

本年もより一層のご愛顧の程お願い申し上げます

令和6年 元旦

奈良県広域生コンクリート協同組合

理事長 船尾 好平

〒632-0032奈良県天理市杣之内町391番地3

TEL 0743-69-6668 fax 0743-69-6651

<http://nara-namakyo.or.jp>

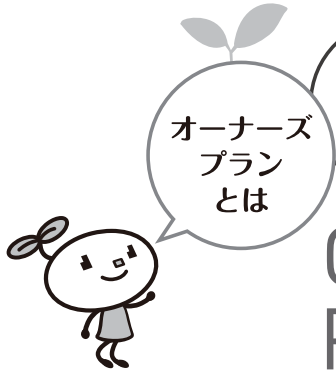
組合員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 ウエヒラ	634-0072	橿原市醍醐町338番地の1	0744-24-3071	0744-22-3217
株式会社 関 鉄	639-2126	葛城市南花内252番地の1	0745-69-3567	0745-69-7540
木津生コンクリート工業 株式会社	630-8113	奈良市法蓮町962番地19	0774-86-2328	0774-86-2832
有限会社 コーシンコーポレーション	635-0816	北葛城郡広陵町大字中268番1	0745-57-3901	0745-57-3301
五條生コン 株式会社	637-0002	五條市三在町1421	0747-24-2525	0747-24-4910
御所生コンクリート 株式会社	639-2244	御所市柏原1426	0745-65-0221	0745-65-0223
さくら生コン 株式会社	630-2223	山辺郡山添村三ヶ谷シヨト1320-2	0743-87-0390	0743-87-0539
株式会社 サンコーレミテック	639-3324	吉野郡吉野町大字香東5番地	0746-35-9035	0746-35-9036
奈良生駒生コン 株式会社	630-0135	生駒市南田原町783番地	0743-78-1710	0743-78-2236
奈良レミコン 株式会社	639-1039	大和郡山市椎木町311番地の4	0743-56-3121	0743-56-3123
株式会社 フジ建生コンクリート	633-2113	宇陀市大字陀下竹190-1	0745-83-3378	0745-83-1288
株式会社 吉田生コンクリート	630-8422	奈良市横井7丁目509番地の3	0742-62-3618	0742-62-3619
株式会社 吉田建材生コン	639-3441	吉野郡吉野町大字南大野516-2	0746-36-6732	0746-36-6223

賛助会員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 今 西 組	637-1103	吉野郡十津川村大字上野地362-2	0746-68-0331	0746-68-0333
有限会社 山水生コン	648-0402	和歌山県伊都郡高野町東富貴713	0736-53-2244	0736-53-2332
株式会社 大 紀	638-0041	吉野郡下市町大字下市2018	0747-52-7888	0747-52-7885
天 川 コ ン ス ト	638-0315	吉野郡天川村沢原48-1	0747-63-0254	0747-63-0406
株式会社 中谷工業	639-3701	吉野郡上北山村大字啞河合377-1	0746-83-0075	0746-83-0211

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BEST PARTNER



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

奈良県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



Taiju Select
大樹 **セレクト**

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8253 奈良市内侍原町8 TEL:0742-22-6730

<https://www.taiju-life.co.jp/>

もっと強い会社に

夢をかなえる自分に



企業とともに未来を拓く



奈良県信用保証協会

信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の皆様が
金融機関から「事業資金」を調達する際に、

『公的保証人』となって融資を受けやすく
なるようサポートする公的機関です

中小企業と金融機関とを結びつける「架け橋」となります！



〒630-8668 奈良市法蓮町163番地の2
TEL:(0742)33-0551
HP : <https://www.nara-cgc.or.jp>

